受付番号	2026-29		
許可番号	大歯医倫　第111478号		
研究課題名	幼児の口腔機能評価に関する研究　－保育施設における幼児の口腔機能に関する実態把握－		
研究責任者	河村 佳穂里	申　請　者	槌谷 三桂
研究終了日	2029年3月31日		
所　　属	口腔衛生学講座	所　　属	歯学研究科（口腔衛生学専攻）
職　　名	講師	職　　名	大学院3年生

申請の概要

幼児期は、咀嚼、嚥下、発音および呼吸などの口腔機能が発達し、生活習慣として確立する重要な時期である。近年、口呼吸や口唇閉鎖不全などの口腔機能の発達に関する課題が指摘され、口腔機能発達不全症への関心が高まっている。一方で、保育施設に在籍する一般幼児の口腔機能の実態について報告した研究は限られており、年齢別・性別の基礎資料も十分ではない。また、保育教諭が日常生活の中で感じている口腔機能の様子と、簡便な口腔機能評価との関係についても十分な知見は得られていない。

本研究は、保育施設に在籍する幼児を対象として、口腔機能の実態を継続的に把握し、年齢別・性別の特徴を明らかにするとともに、基礎資料を蓄積することを目的とする。具体的には、ぶくぶくテストおよび吹き戻しテストを実施し、幼児の口腔機能の現状を把握するとともに、保育教諭による日常の観察結果との比較を行う。また、身長、体重、歯科健診結果、体力測定結果および、水泳技能等の情報を収集し、口腔機能の実態を記述疫学的に検討する。

本研究により、保育施設における幼児の口腔機能の基礎資料が蓄積され、今後の口腔機能についての検討や、口腔機能発達支援に関する研究の基盤となる事が期待される。